

# 平成26年3月期 第2四半期 決算説明資料

平成25年10月30日

**CUBE SYSTEM**



**TOKYO**  
STOCK EXCHANGE

(証券コード：2335)

I 平成26年3月期 第2四半期 決算概況



II 平成26年3月期 見通し

巻末資料

## I 平成26年3月期 第2四半期 決算概況

---

**CUBE SYSTEM**

1. 連結損益計算書概要
2. 品目別売上高・売上総利益推移
3. 業種別売上高・売上総利益推移
4. 顧客グループ会社に対する売上高推移
5. 一人当たり指標





1. 連結損益計算書概要

連結業績 売上高過去最高

◆ 金融業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増

(単位：百万円)

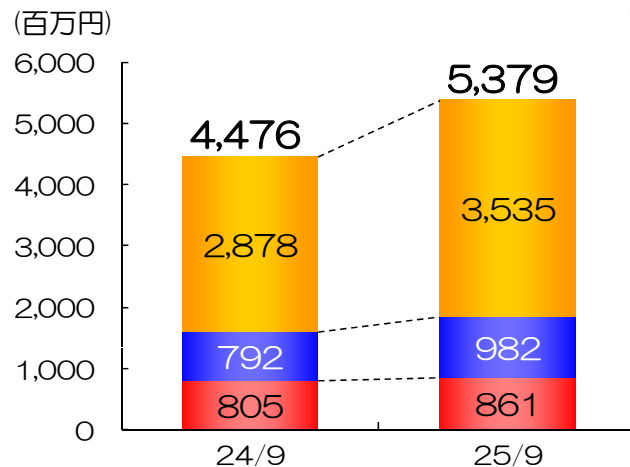
	24/9	25/9	前年 同期比	25/9 計画	計画比
売上高	4,476	5,379	120.2%	5,300	101.5%
営業利益 (営業利益率)	264 (5.9%)	268 (5.0%)	101.6%	300 (5.7%)	89.5%
経常利益 (経常利益率)	246 (5.5%)	279 (5.2%)	113.3%	300 (5.7%)	93.2%
四半期純利益 (四半期純利益率)	132 (3.0%)	146 (2.7%)	110.5%	150 (2.8%)	97.5%



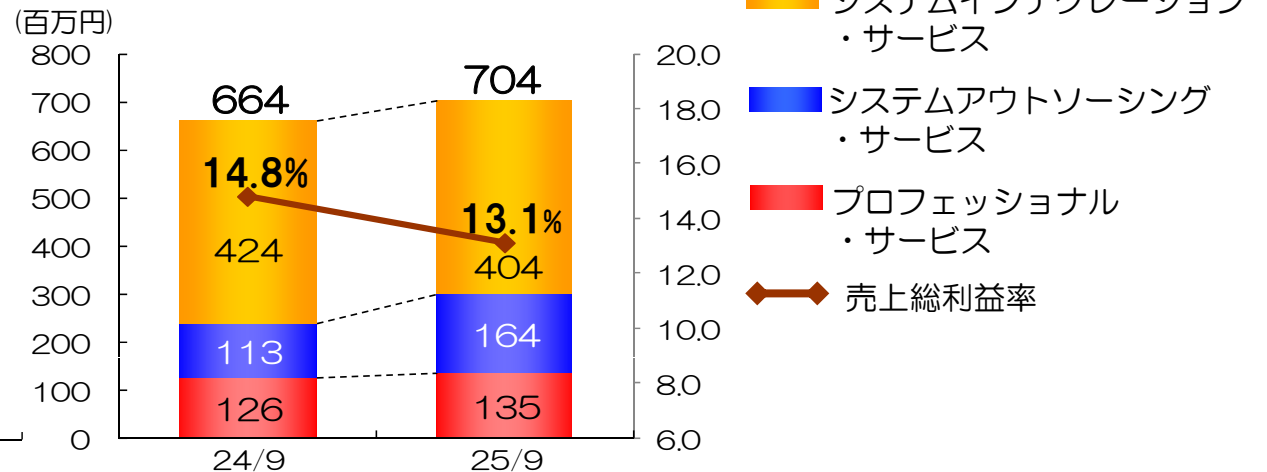
2. 品目別売上高・売上総利益推移

	売上高 前年同期比	売上総利益 前年同期比	増減要因
システムインテグレーション・サービス	122.8%	95.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融業における銀行向けおよび保険会社向け大規模案件の受注拡大による売上高増</li> <li>・金融業および流通業における不採算案件の影響で利益減</li> </ul>
システムアウトソーシング・サービス	124.0%	144.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流通業における総合スーパー向けおよび教育事業会社向けエンハンスサービスの範囲拡大による売上高増</li> <li>・オフサイト、オフショア活用等のPJ運営効率徹底による収益性の改善</li> </ul>
プロフェッショナル・サービス	107.0%	107.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関向けプライベートクラウド案件の拡大</li> </ul>
合計	120.2%	106.0%	

●売上高



●売上総利益

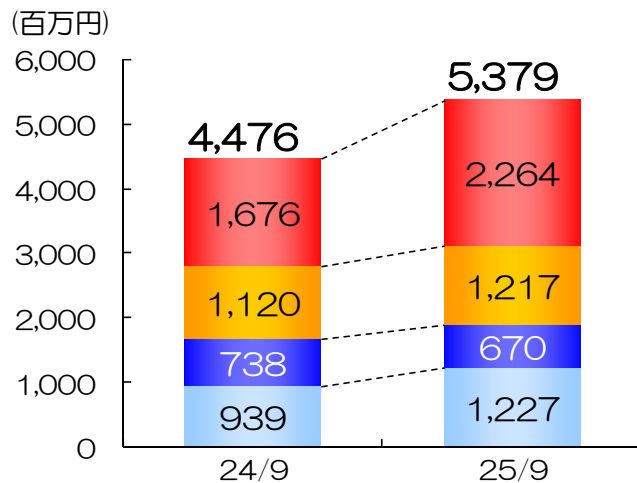




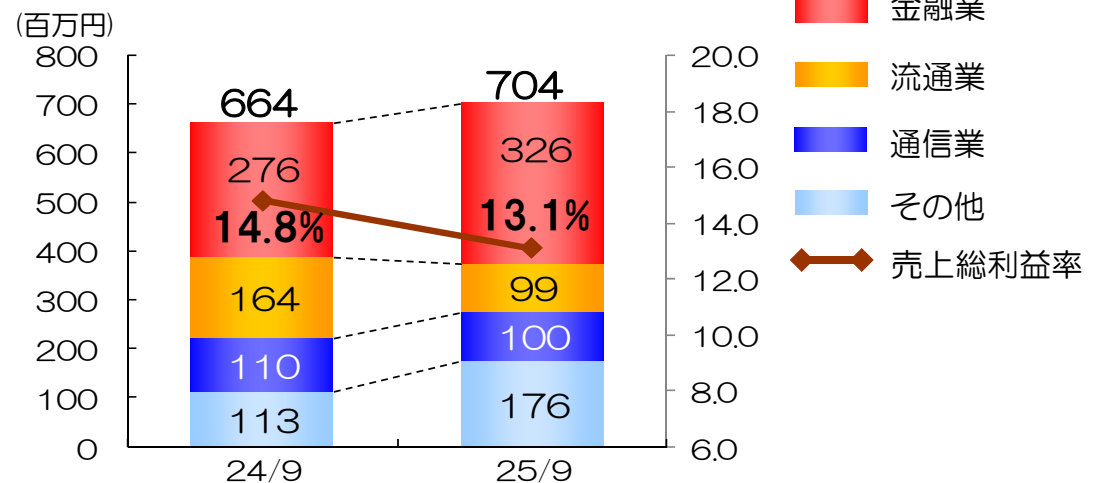
3. 業種別売上高・売上総利益推移

	売上高 前年同期比	売上総利益 前年同期比	増減要因
金融業	135.1%	118.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>銀行向け情報系システム、勘定系周辺システム、基盤システムにて受注拡大</li> <li>生命保険会社向け開発案件の拡大</li> </ul>
流通業	108.6%	60.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合スーパー向け開発案件およびエンハンスサービスの範囲拡大</li> <li>新規顧客向け開発案件において採算が悪化</li> </ul>
通信業	90.7%	91.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信キャリア向け基盤構築案件の縮小</li> </ul>
その他	130.6%	156.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育事業会社向け開発案件およびエンハンスサービスの範囲拡大</li> </ul>

● 売上高



● 売上総利益

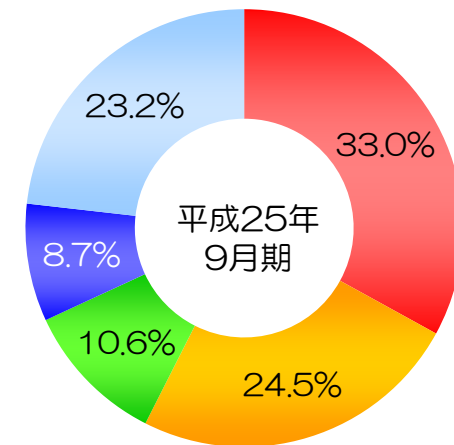




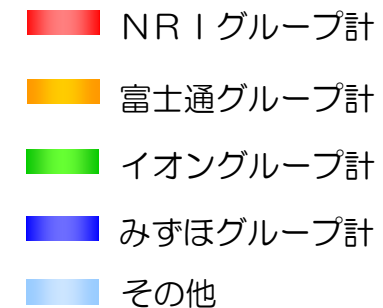
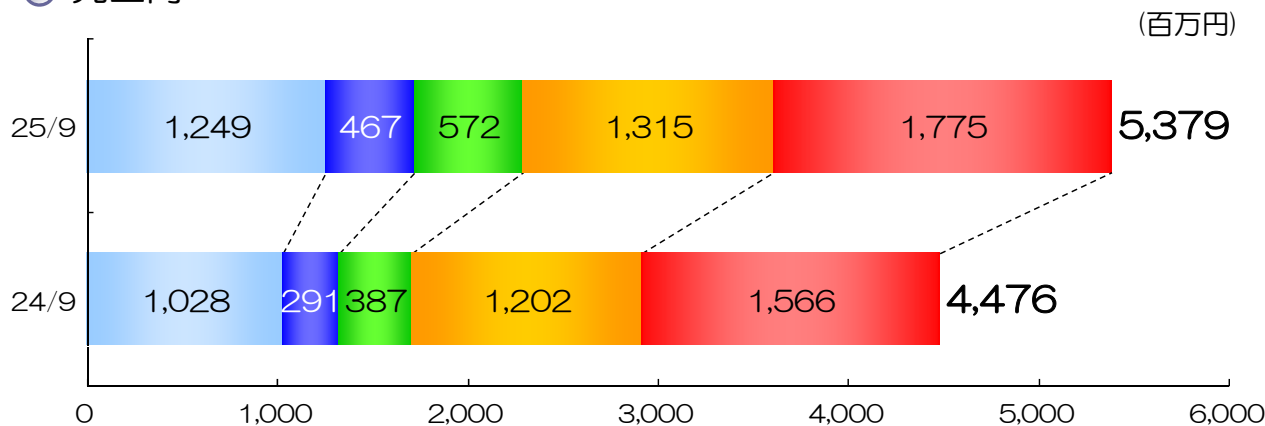
4. 顧客グループ会社に対する売上高推移

	24/9構成比	25/9構成比	前年同期比
NR Iグループ	35.0%	33.0%	113.3%
富士通グループ	26.9%	24.5%	109.4%
イオングループ	8.6%	10.6%	147.8%
みずほグループ	6.5%	8.7%	160.3%
グループ4社合計	77.0%	76.8%	119.8%

● 売上高構成比



● 売上高



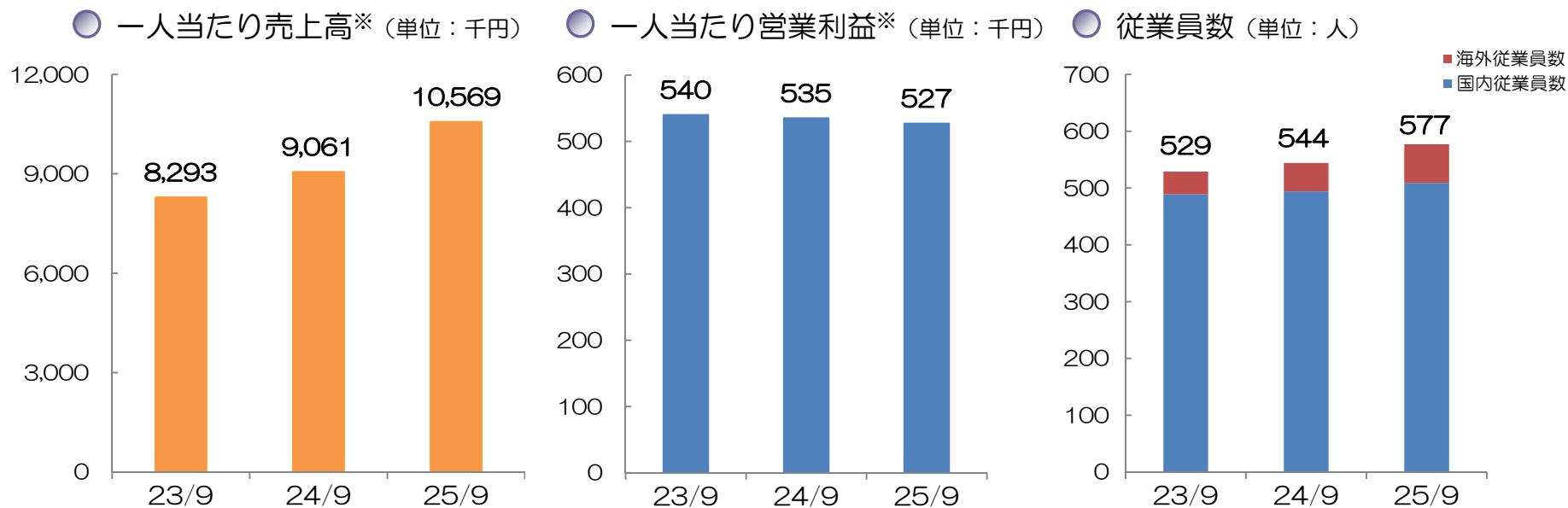


# I 平成26年3月期 第2四半期 決算概況

**CUBE SYSTEM**

## 5. 一人当たり指標

※「国内従業員数」にて算出しております。



(単位：千円/人)

	23/9	24/9	25/9	前年同期増減額
一人当り売上高	8,293	9,061	10,569	+1,507
一人当り営業利益	540	535	527	△7
従業員数 合計	529	544	577	+33
国内従業員数	489	494	509	+15
海外従業員数	40	50	68	+18



## Ⅱ 平成26年3月期 見通し

---

**CUBE SYSTEM**

1. 受注状況
2. 業績見通しの概要
3. 業種別業績見通し





## Ⅱ 平成26年3月期 見通し

### 1. 受注状況

#### ■ 品目別受注状況

(単位：百万円)

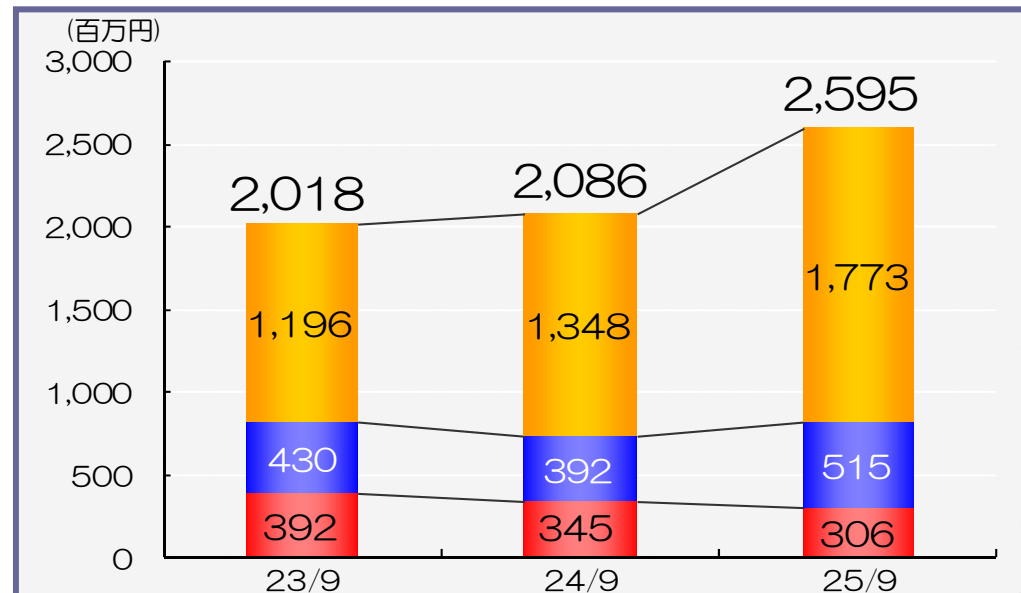
	24/9		25/9			
	受注高	期末受注残高	受注高	前年同期比	期末受注残高	前年同期比
システムインテグレーション・サービス	2,866	1,348	3,762	131.3%	1,773	131.5%
システムアウトソーシング・サービス	824	392	1,029	124.8%	515	131.5%
プロフェッショナル・サービス	728	345	800	109.8%	306	88.7%
合計	4,419	2,086	5,591	126.5%	2,595	124.4%

#### ■ 受注動向

**SIS:**  
**金融業における銀行向け保険向けの大型案件の受注増加**

**SOS:**  
**教育事業会社向けエンハンスサービスの範囲拡大**

#### ■ 受注残高の推移



■ システムインテグレーション・サービス
 ■ システムアウトソーシング・サービス
 ■ プロフェッショナル・サービス



2. 業績見通しの概要

- 売上高 受注状況は金融業、流通業において下期も堅調に推移
- 営業利益 品質管理体制の強化ならびにプロジェクトリスクマネジメントの徹底により利益率は改善する見通し

(単位：百万円)

	25/6 実績	25/9 実績	26/3 見通し	第2四半期 進捗率
売上高	2,512	5,379	10,000	53.8%
営業利益	93	268	700	38.4%
経常利益	107	279	700	40.0%
四半期純利益	58	146	380	38.5%

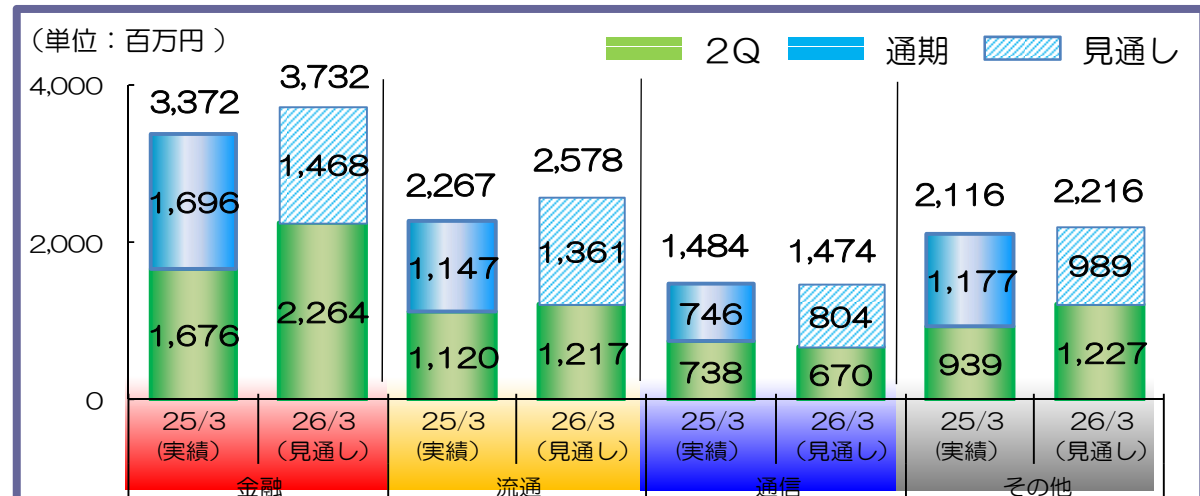
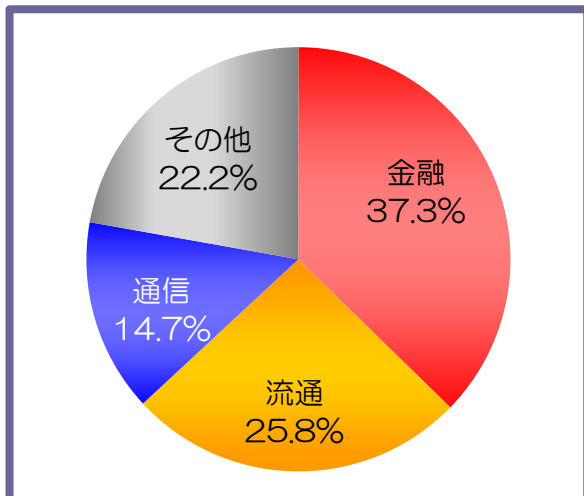


3. 業種別業績見通し(1)

(単位：百万円)

業種	25/3		25/9		26/3		
	実績	構成比	実績	構成比	見通し	構成比	前期比
金融	3,372	36.5%	2,264	42.1%	3,732	37.3%	110.7%
流通	2,267	24.5%	1,217	22.6%	2,578	25.8%	113.7%
通信	1,484	16.1%	670	12.5%	1,474	14.7%	99.3%
その他	2,116	22.9%	1,227	22.8%	2,216	22.2%	104.6%
合計	9,241	100.0%	5,379	100.0%	10,000	100.0%	108.2%

■ 業種別売上高構成比(26/3見通し) ■ 業種別売上高推移





3. 業種別業績見通し(2)

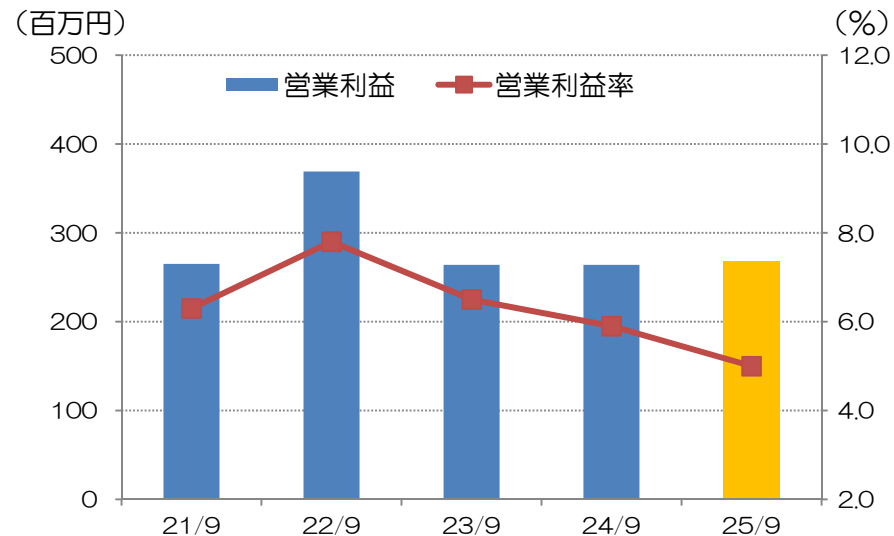
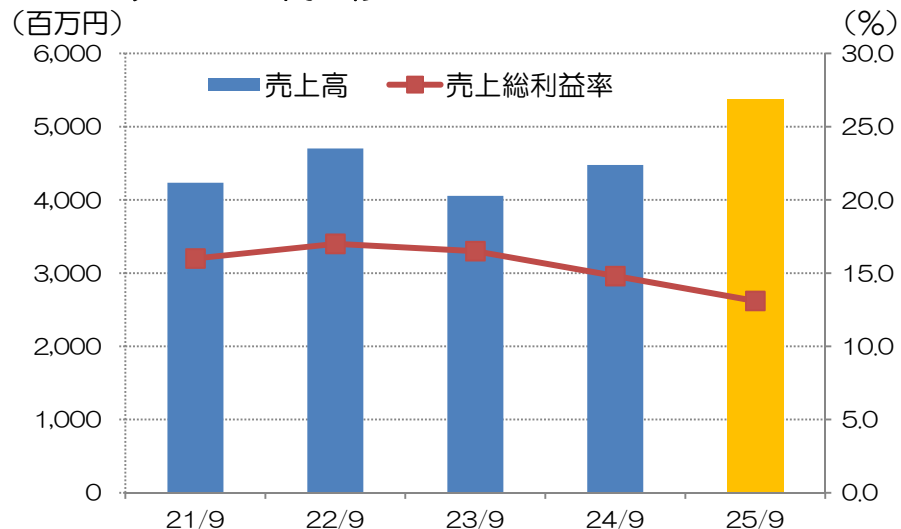
金融	メガバンク	グループ企業再編に伴い、今後も需要が見込まれる →情報系、勘定周辺系システム、基盤システムおよび市場系システムの再構築案件により新規受注を見込む
	生命保険	グループ企業間通信ネットワーク刷新に伴う基幹系システム構築は堅調に推移することが見込まれる →業務処理系システム構築案件の新規獲得と体制拡大を見込む
流通	総合スーパー	システムの統合、全体最適化が今後も続くとともに海外展開におけるITサポート案件も需要増加が見込まれる →既存ビジネスから派生する個別案件、オフショアを活用したエンハンス、消費税対応による個別案件の受注拡大を見込む
	アパレル	基幹系システム再構築の設計を受注するとともにエンハンス業務を通じて培ったオフショア活用ノウハウを基に開発工程を受託し売上の拡大を見込む
通信・その他	通信	顧客料金システムの次期システム構築後、システムエンハンスを継続、さらにエンハンスから派生する個別案件の受注拡大を見込む
	教育事業	既存ビジネスでの強みを活かし、顧客のグローバル展開に合わせた次期システム構築後、システムエンハンスを継続し拡大を見込む
	サービス・産業	他事業部へ展開し、再構築案件が拡大するとともに、システム基盤系における個別案件ならびに消費税対応案件の受注拡大を見込む

## 卷末資料

- 1) 5力年推移
- 2) 会計期間推移
- 3) 連結貸借対照表 主要項目抜粋
- 4) 品目別売上高・売上総利益推移
- 5) 業種別売上高・売上総利益推移
- 6) 主要顧客別売上高推移
- 7) 資産・資本関連
- 8) 株価・株式関連



1) 5カ年推移



(百万円)

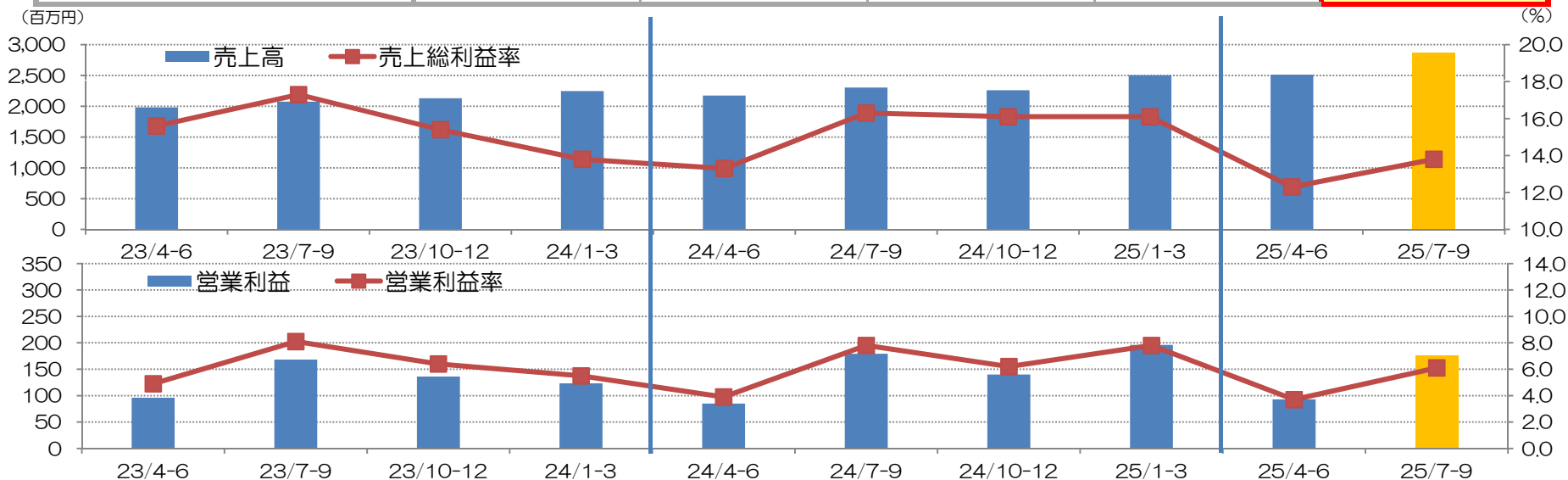
	21/9	22/9	23/9	24/9	25/9	前年同期比
売上高	4,234	4,703	4,055	4,476	5,379	120.2%
売上原価	3,558	3,904	3,387	3,812	4,675	122.6%
売上総利益	676 (16.0%)	798 (17.0%)	667 (16.5%)	664 (14.8%)	704 (13.1%)	106.0%
販売費及び一般管理費	410	429	403	399	435	109.0%
営業利益	265 (6.3%)	369 (7.8%)	264 (6.5%)	264 (5.9%)	268 (5.0%)	101.6%
経常利益	290 (6.9%)	367 (7.8%)	260 (6.4%)	246 (5.5%)	279 (5.2%)	113.3%
当期純利益	154 (3.6%)	47 (1.0%)	128 (3.2%)	132 (3.0%)	146 (2.7%)	110.5%



2) 会計期間推移

(単位：百万円)

	24/7-9 2Q	24/10-12 3Q	25/1-3 4Q	25/4-6 1Q	25/7-9 2Q
売上高	2,303	2,260	2,504	2,512	2,867
売上原価	1,928	1,896	2,100	2,203	2,471
売上総利益	374 (16.3%)	363 (16.1%)	403 (16.1%)	308 (12.3%)	395 (13.8%)
販売費及び一般管理費	195	222	207	215	220
営業利益	179 (7.8%)	140 (6.2%)	196 (7.8%)	93 (3.7%)	175 (6.1%)
経常利益	167 (7.3%)	154 (6.9%)	204 (8.2%)	107 (4.3%)	172 (6.0%)
当期純利益	91 (4.0%)	88 (3.9%)	117 (4.7%)	58 (2.3%)	88 (3.1%)







3) 連結貸借対照表 主要項目抜粋

(単位：百万円)

資産の部			
	25/3	25/9	増 減
流動資産	5,043	4,705	△338
現金及び預金	2,502	2,038	△464
売掛金	1,783	2,002	+218
有価証券	500	300	△200
仕掛品	71	89	+18
その他	186	275	+88
貸倒引当金	△0	△0	+0
固定資産	942	1,343	+401
有形固定資産	89	81	△7
無形固定資産	3	3	△0
投資その他の資産	849	1,259	+409
<b>資産合計</b>	<b>5,986</b>	<b>6,049</b>	<b>+63</b>

負債の部			
	25/3	25/9	増 減
流動負債	1,485	1,548	+63
買掛金	480	582	+101
短期借入金	260	240	△20
その他	744	725	△18
固定負債	352	349	△3
<b>負債合計</b>	<b>1,837</b>	<b>1,897</b>	<b>+59</b>
純資産の部			
	25/3	25/9	増 減
株主資本	4,107	4,088	△19
その他の包括利益累計額	22	44	+21
少数株主持分	18	19	+0
<b>純資産合計</b>	<b>4,148</b>	<b>4,152</b>	<b>+3</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>5,986</b>	<b>6,049</b>	<b>+63</b>

増減要因

- 【流動資産】
- 売上増加に伴う売掛金の増加(前期増減+218百万円)
- 【固定資産】
- 投資有価証券の増加(前期増減+433百万円)

増減要因

- 【負債】
- 外注費増加に伴う買掛金の増加(前期増減+101百万円)
- 【純資産】
- その他有価証券評価差額金の増加(前期増減+19百万円)
- 利益剰余金の減少(前期増減+18百万円)



4) 品目別売上高・売上総利益推移

(単位：百万円)

		24/9	25/9	前年 同期比
システムインテグレーション・サービス	売上高	2,878	3,535	122.8%
	売上総利益	424	404	95.2%
	売上総利益率	14.7%	11.4%	—
システムアウトソーシング・サービス	売上高	792	982	124.0%
	売上総利益	113	164	144.6%
	売上総利益率	14.3%	16.7%	—
プロフェッショナル・サービス	売上高	805	861	107.0%
	売上総利益	126	135	107.6%
	売上総利益率	15.7%	15.8%	—
合計	売上高	4,476	5,379	120.2%
	売上総利益	664	704	106.0%
	売上総利益率	14.8%	13.1%	—

5) 業種別売上高・売上総利益推移

(単位：百万円)

		24/9	25/9	前年 同期比
金融業	売上高	1,676	2,264	135.1%
	売上総利益	276	326	118.4%
	売上総利益率	16.5%	14.4%	—
流通業	売上高	1,120	1,217	108.6%
	売上総利益	164	99	60.7%
	売上総利益率	14.7%	8.2%	—
通信業	売上高	738	670	90.7%
	売上総利益	110	100	91.3%
	売上総利益率	15.0%	15.0%	—
製造業	売上高	258	339	131.3%
	売上総利益	34	51	150.5%
	売上総利益率	13.2%	15.1%	—
官公庁	売上高	212	258	121.8%
	売上総利益	19	27	139.2%
	売上総利益率	9.4%	10.8%	—
その他	売上高	469	629	134.2%
	売上総利益	59	97	165.1%
	売上総利益率	12.6%	15.5%	—



6) 主要顧客別売上高推移

(単位：百万円)

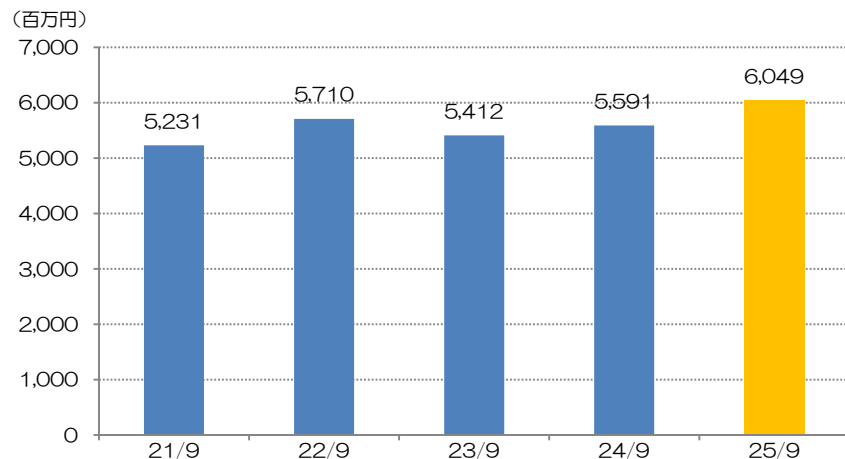
顧客	期別	24/9	25/9			主な増減要因
			金額	構成比率	前年同期比	
野村総合研究所		1,348	1,558	29.0%	115.6%	教育事業向け維持保守案件の拡大
富士通		633	660	12.3%	104.2%	電気通信事業向け開発案件の拡大
イオンアイビス		387	570	10.6%	147.3%	維持保守案件の拡大
みずほ情報総研		291	467	8.7%	160.3%	開発案件の新規受注
富士通ミッションクリティカルシステムズ ※		295	315	5.9%	106.6%	金融業向けプライベートクラウド案件の受注拡大
日本電気		80	296	5.5%	367.2%	金融業向け開発案件の拡大
NR   ネットコム		214	171	3.2%	79.9%	流通業向け開発案件の縮小
富士通エフ・アイ・ピー		56	129	2.4%	227.0%	金融業向け開発案件の拡大
伊藤忠テクノソリューションズ		60	104	1.9%	171.1%	金融業向け基盤案件の拡大 通信業向け開発案件の拡大
富士通システムズ・ウェスト		91	89	1.7%	97.0%	電気通信事業向け開発案件の拡大 流通業向け開発案件の縮小

※ 平成25年10月1日付で、「富士通ミッションクリティカルシステムズ」と「富士通アドバンストソリューションズ」が統合されているため、数値は両社の合算数値としております。



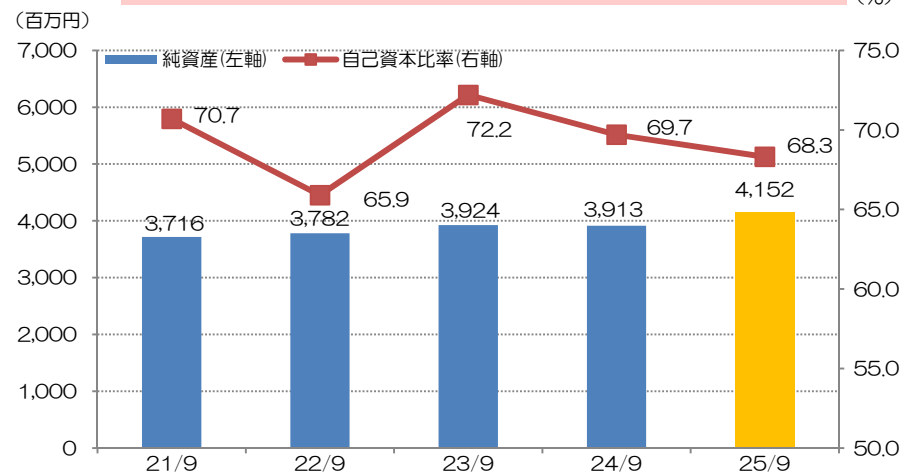
## 7) 資産・資本関連

### 総資産



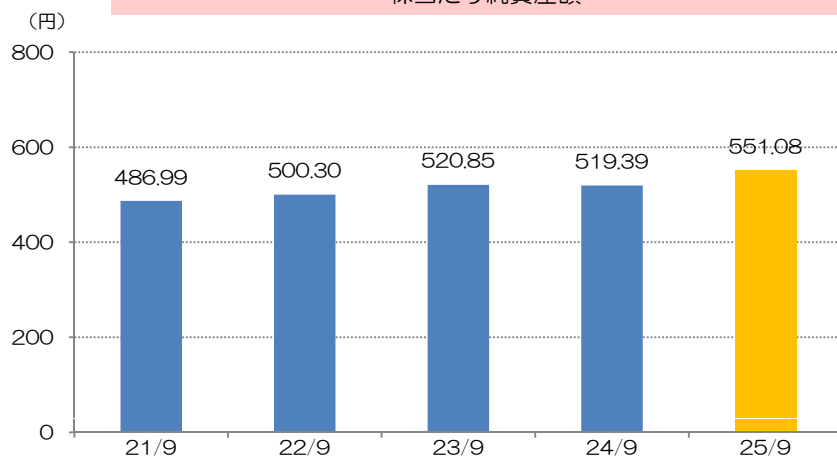
### 純資産/自己資本比率

(%)

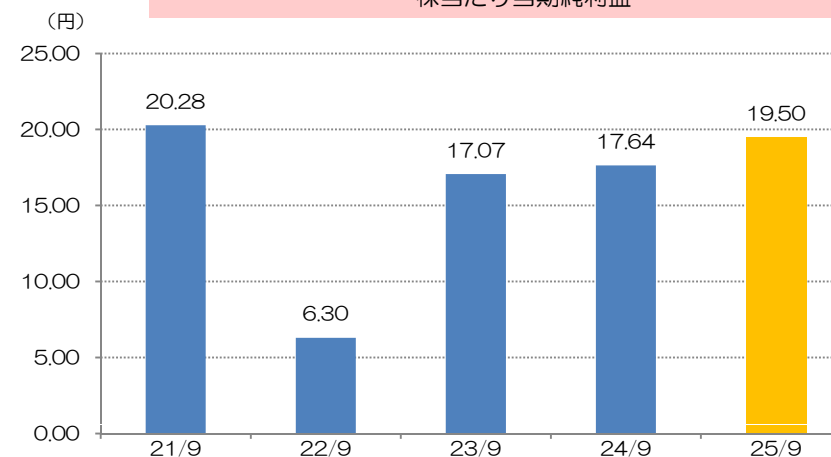


## 8) 株価・株式関連

### 一株当たり純資産額



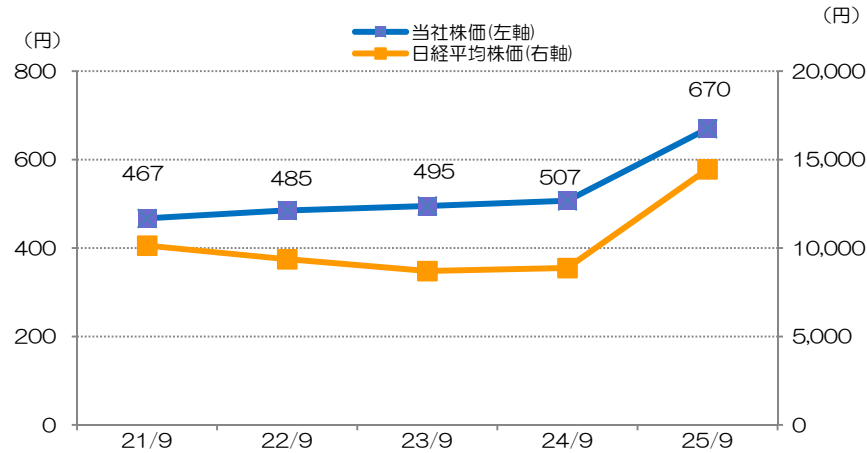
### 一株当たり当期純利益



※ 平成22年4月1日付で1：2の株式分割を、また平成23年4月1日付で1：1.5の株式分割を行っておりますが、平成22年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、各年度の1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の遡及修正を行っております。

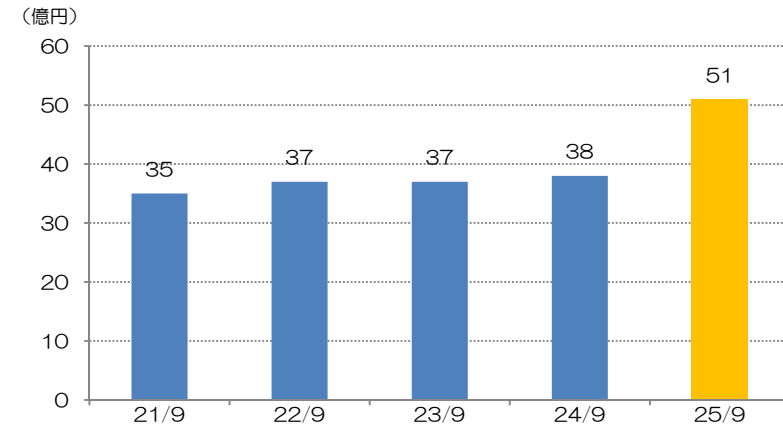


### 株価

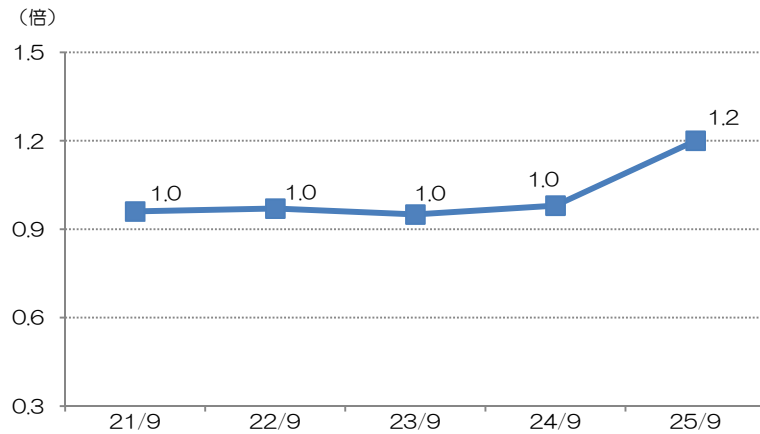


※ 平成22年4月1日付で1：2の株式分割を、また平成23年4月1日付で1：1.5の株式分割を行っておりますが、平成22年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、各年度の株価の遡及修正を行っております。

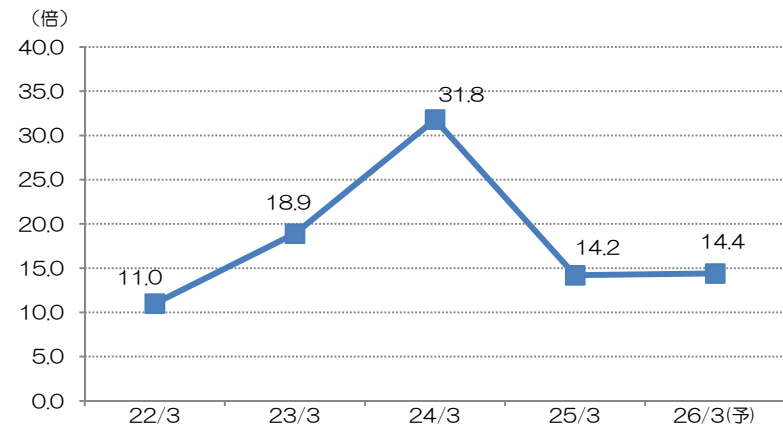
### 時価総額



### 株価純資産倍率 (PBR)



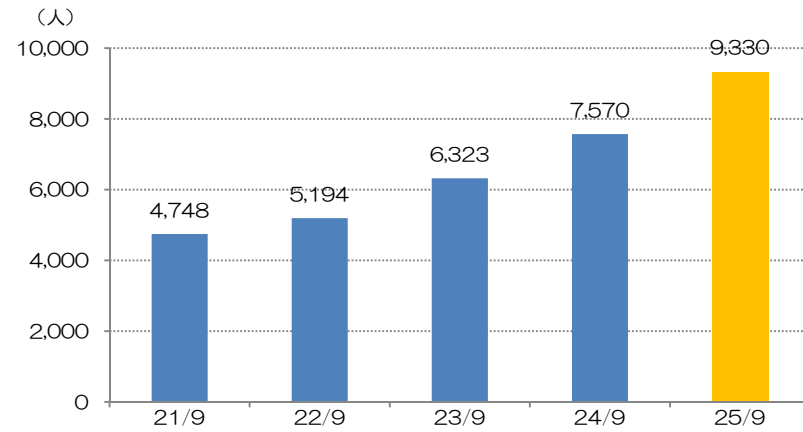
### 株価収益率 (PER)



※ 平成26年3月期（予想）は、9月末時点の株価及び通期の業績予想における1株当たり当期純利益を用いて算出しております。



株主数



# CUBE SYSTEM

株式会社 キューブシステム

<http://www.cubesystem.co.jp>

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。